

めざす子ども像 やさしさとたくましさを持ち、未来をきりひらく子どもの育成

「確かな学力」と「豊かな心」をはぐくむことをめざす

取組目標 学校が大好きで、ふるさとが大好きな都跡の子どもを育てる。

今年度の取組紹介

*読書大好きな子どもたちを育てるために、今年度もこども園や小学校、そして新たに中学校でもボランティアによる読み聞かせを行いました。本好きの児童生徒が増える工夫を考える中で、小学校に加え今年度から中学校にも司書の方に来ていただき、蔵書の整理に取り組み、本が選びやすく、だれもが来ようと思う図書室になるよう作業しています。

*地域の教育力を高めるために、自治会と協働して教育講演会を地域のふれあい会館で開催しました。また毎回コーディネーター会議に参加する公民館館長らとともに公民館主催の「みあとキッズチャレンジ隊」等の子育て活動に協力しました。この活動には現在、地域の中学校を卒業した大学生たちがボランティアとして子どもたちの活動をサポートしています。



今年度のまとめ

*毎年行っている小・中学校の教員とのそれぞれの交流会も、今年度小中一貫教育と関連付けて、地域・小学校・中学校が合同で行い、変化をつけることで意識の向上につなげることができました。

*今年度から中学校でも読み聞かせが始まり、園小中で継続して実施することができました。中学校ではまず、図書準備室の環境を整えることで作業を効率的に行えるようにしました。

*中学校の「いきもの係」発足により、環境整備活動に参加してくれる生徒が格段に増えました。そのことにより、生徒とボランティアとの交流も活発になりました。

*どの事業も多くのボランティアが参加しているが、メンバーの固定化が課題となっています。

来年度に向けて

現在行っている広報活動の方法を工夫します。

*年に1度の広報紙のほかに、学期ごとに発行するボランティアの募集案内に、実施した活動報告を掲載します。参加者の人数や様子等を知らせることで、どの活動が人数不足なのかもわかり、次回の協力依頼や、参加してみようという意欲向上が見込まれます。

*年度初めに実施しているPR活動の各種団体数を増やします。各校園の保護者会等にも積極的にコーディネーターが出向くようにします。

*各校園教職員との交流会は定着しているが、交流会の持ち方に工夫することで、都跡中学校区の協議会への理解を深めてもらいます。

*地域教育協議会で作成した四神をデザインした赤のTシャツを様々な活動で着用し、他団体にも働き掛け、色違いTシャツという目に見える形でも子どもたちを見守っていきたいです。

めざす子ども像 やさしさとたくましさをもち、未来をきりひらく子どもの育成
「確かな学力」と「豊かな心」をはぐくむことをめざす

取組目標 人を愛する心や学校・地域を愛する心を育てる。
地域で育つ中学生として、地域の一員としての役割を担える子どもの育成

今年度の取組紹介

①ゴーヤカーテン、みあと農園・花壇をはじめとする栽培体験事業について、今年度各クラスに「いきもの係」を新たに創設しました。いきもの係とボランティアの協力により継続的に活動を行うことができるようになりました。その結果「植える」だけでなくその後の水やり等の活動へつなげていくことができ地域の方と協力している場面が増えてきています。そのような活動を通して学校をきれいにしていく美化意識の向上や地域の方との協働につなげました。



②読書推進事業では、今年度中学校でも「読み聞かせ」を行い、こども園・小学校・中学校と1つにつながる事業ができました。そして図書館司書が月に1回来ていただけるようになり、今まで来ていただいていたボランティアとともに図書室の書籍管理や整備をしていただいています。そして足を運びたくするような図書室にしていくことで読書が好きな子どもを増やしていきたいと考えています。



今年度のまとめ

コーディネーター・ボランティアを中心とした数々の取組(ゴーヤカーテンづくり、みあと花壇・みあと農園での栽培体験活動、図書室の飾り付け・整備・読み聞かせ等)をしていただいています。これらの取組を継続するとともに、生徒との協働する場面を増やすために「いきもの係」を作ったり、読み聞かせを始めたりしました。

地域ができる支援と学校が必要としている支援をリンクさせるためのコーディネーターと教員の交流会を今年度は小中合同ですることによって、地域と教員だけではなく、小中それぞれの支援の実情を知ることができました。その中で新たな支援が生まれてくると考えています。

来年度に向けて

生徒には、地域に貢献しているということを感じるため、生徒と地域が協働する場面を新たに地域と共創していきたいです。そして学校活動をしている気持ちから、場所は学校であっても地域の活動に参加しているという気持ちを持てるように伝えていきたいです。また、地域の方々の活動が学校、しいては自分達のためだと相互に満足感を感じるように、生徒や保護者に見えるように活動を工夫していきたいと思っています。

今年度も、中学校のHPの地域のページにいろいろな活動の様子をあげてきました。そのことで、生徒のボランティア活動の意識の向上や、保護者のボランティア登録につながるきっかけになればいいと思っています。

めざす子ども像

やさしさとたくましさをもち、未来をきりひらく子どもの育成**「確かな学力」と「豊かな心」を育むことをめざす**

取組目標

世界遺産のあるまち**都跡で暮らし、都跡を学び、都跡を誇れる児童の育成**

【今年度の取組紹介】

○ 地域・学校合同研修会

今年度より今までの「地域懇談会」の代わりに都跡中学校区として学校と地域が力を合わせ、どのように子どもたちを育てていくかをコーディネーターの方とともに考えて研修していく目的から「都跡ふれあい会」と称し、8月に開催しました。

「都跡ふれあい会」では、小グループに分かれて熟議し、全教職員が地域の方々と親睦を深め、研修することができました。

また、今年度も校務分掌の中に「地域教育推進部」を設け、8名の教員を配置しました。「地域教育推進部」の担当者は運営委員会への参加や「地域懇談会」の企画、運営を行うことにより、学校と地域とのパイプ役として「学校の垣根」を低くする役割を果たしてくれています。

○ みあとありがとうフェスタ

日々の見守り支援、そして栽培体験活動や昔の遊び・昔の暮らし体験学習など、様々な場面でお世話になっている地域の方々に感謝の気持ちを込めて、今年も全校で「みあとありがとうフェスタ」を開催しました。当日は、各学年や全校による合奏・合唱を聴いていただきました。



都跡ふれあい会



みあとありがとうフェスタ

【今年度のまとめ】

- 地域の方々は、「子どものためなら」とか「子どもと一緒にいると元気をもらえる」と考え、様々な場面で学校に協力してくださっています。また、年々ボランティアを志望してくださる方も増え「絵本の読み聞かせ活動」など、地域の方が学校活動に参加していただく機会が増えてきています。教職員や児童は、このような地域の方々の温かい気持ちに実際に触れることで、地域の方々の思いを知ることができたと思います。こうした地域の方々と子どもたちが一緒に活動する場面が増え、教職員が打合せや学校活動を通して地域の方々とつながることが、「地域とともにある学校」として、学校と地域がともに子どもたちを育てていく推進力になっていると考えます。

【来年度に向けて】

- 今年度も「児童から地域の方々が見える」「教職員から地域の方々が見える」そんな関係づくりを進めることができました。来年度以降もこの歩みをより確かなものにするために、地域の方々と児童・教職員が触れ合い、つながる場面を確立・拡大していきたいと考えています。

めざす子ども像 **やさしさとたくましさをもち、未来をきりひらく
子どもの育成
「確かな学力」と「豊かな心」をはぐくむことを
めざす**

取組目標 **みんなで遊びを創る笑顔があふれるこども園**

今年度の取組紹介

- 栽培活動事業では、年間を通じて地域の方と共に取り組みました。トマトの栽培では、今年もたくさん収穫でき給食の食材に使っていただき、地域の方を園にお招きして『リリコパーティー』（リリコという品種のトマト）をしました。5歳児が地域の方にどのようにしたら感謝の気持ちを伝えることができるか話し合い、企画し、そして一緒に食べることで地域の方により親しみが持てる活動となりました。他にも地域の方に、玉ねぎ、さつま芋などの苗植え時に、植え方、育て方を教わり、また畑の畝づくりをしてくださる姿を見ることで子どもも保育者もより関心を持って栽培活動に取り組むことができました。



- お話の会では、地域の方による『わくわく絵本タイム』や、保護者による『ママの絵本』を実施し、預かり保育や子育て支援（未就園児保育）でも絵本の読み聞かせをしていただきました。年間を通じてたくさんの方に温かな語りで絵本の読み聞かせをしていただきました。一人一人内容を工夫し、心のこもった読み聞かせをしていただくことで、子どもたちはよりお話に興味をもち、絵本が大好きな子どもたちに育ちました。



今年度のまとめ

- 地域や保護者の方の協力を得て、栽培活動・お話の会・園内の環境整備・感動体験・広報活動に取り組みました。年間を通してたくさんの方に来園いただくことで、地域の方を身近な存在と感じ、人の温もりや優しさに接することで、感謝の気持ちや思いやりの心を育むことにつながりました。「保護者アンケート」から、子どもにとって地域の方の存在が大きいと感じている声が聞かれ、地域の方からも、子どもの様子を見守っていただき、1年の成長を感じてもらう良い機会となりました。

来年度に向けて

- 地域や保護者の方の協力を得ながら、子どもたちにとって豊かな経験となるよう、活動を継続実施し、さらに地域・園・保護者が『みんなで遊びを創る笑顔があふれるこども園』を目指していけるように連携を深めながら教育・保育を充実させたいと思います。